



主イエスの愛に

青少年の強さのために (fsy) カンファレンス
音楽プログラム

音楽プログラムに関する指示

音楽プログラムの所要時間は、およそ30分です。音楽プログラムで使用される伴奏および背景画像は、すべて音楽プログラムのビデオに含まれています。fsyに参加している青少年は、歌い手、ナレーター、証をする人として音楽プログラムに携わります。

プログラムは、3つの要素で構成されています：

歌：

賛美歌や歌のアレンジです。

注：各曲の左欄に載っている提案に従うか、グループに最適な形で調整を図るか（ソロパートや少人数パートの追加など）については、お選びいただけます。

ナレーション：

前もって選ばれた個々の青少年が読み上げる準備された台本です。

注：青少年が台本を読み込み、適切な表現方法を習得し、自分のパートを割り当てられた時間内に収められるようになると、ナレーションが最も効果的になります。

証：

あらかじめ選ばれた参加者が、個人的な証や経験を簡潔に分かち合います。証の持ち時間は30秒となっています。

注：タイミングが正しく、内容が適切であることを確認するため、本番よりも前に選ばれた青少年たちに証を分かち合ってもらうことを強くお勧めします。



発行：
末日聖徒イエス・キリスト教会
ユタ州ソルトレーク・シティー

© 2022 Intellectual Reserve, Inc.
All rights reserved.

バージョン：2022年6月
原題：2023 FSJ Musical Program
Japanese
PD80004174 300
印刷：アメリカ合衆国

目次

歌1:「主はみ子をつかわし」	2
歌2:「高きに満ちたる」	5
歌3:「主は光」	7
歌4:「共に愛し合え」	10
歌5:「主に来たれ」	17
歌6:「主イエスの愛に」	19



青少年による聖歌隊

若い女性がフレーズ1,2(「平和のみ子」まで)をユニゾンで歌います。

次に若い男性がフレーズ3,4(「人と共に」まで)をユニゾンで歌います。

全員がユニゾンで、続く5つのフレーズ(「犠牲と死」から「人を助け」まで)を歌います。

若い女性が次のフレーズ「行え」をユニゾンで歌います。

全員で最後のフレーズ「主の業」を四部合唱で歌います。

歌1:

「主はみ子をつかわし」

(『子供の歌集』20-21)

表情豊かに ♩ = 66-80

Music score for 'The Lord Sends His Child' (主はみ子をつかわし). The score is written for a choir in 3/4 time, with a tempo of 66-80 beats per minute. It features a key signature of one flat (B-flat). The score is divided into five systems, each with a treble and bass staff. The lyrics are in Japanese. The first system is for young women (フレーズ1,2), the second for young men (フレーズ3,4), and the remaining three systems are for the full choir (フレーズ5-9). The score includes various musical notations such as notes, rests, and dynamic markings (mp, mf). The lyrics are: あいとやさしさを おしえるために しゅはつかわされたへ いわのみこ ただしいみちを おしえるために みこはある かれたひととともに ぎせいとし

ひ と に お し え る た め み こ - は し を

う け て よ み が え り ぬ

み こ こ ろ し り た い し ゅ の み こ と ば を し ん

こ う き ぼ う も ち ひ と を た す け

お こ な え し ゅ の わ ざ

Chords: F, Dm, Gm, A7, Bb, A7, D, Gm, C7, F, Bb, F, G7, C7, F, Bbm, F

Dynamic markings: *f*, *rit.*, *mp*, *pp*

詞：メイベル・ジョーンズ・ガボット（1910ー）

曲：ミハエル・フィンリンソン・ムーディ（1941ー）

© 1982 by Mabel Jones Gabbott and Michael Finlinson Moody. 編曲 © 1989 IRI

教会あるいは家庭における一時的また非営利目的の使用に限り、複製することを許可する。

モロナイ7：48：3ニーファイ27：21

ヨハネ3：16：13：15



ナレーター1

天のお父様はわたしたちを愛しておられます。お父様の目的は、御自分のすべての子供たちに「不死不滅と永遠の命をもたらすこと」¹です。知恵と愛をもって、御自分の独り子という贈り物を含め、わたしたちにすばらしい幸福の計画を備えてくださいました。

ナレーター2

皆さんもわたしも、神の計画を受け入れました。試しを受け、天のお父様の御前から絶たれた状態にあっても戒めを守ると証明するために地上へ旅立つという、愛ある招きに応じたのです。²

ナレーター1

わたしたちがこの計画を受け入れたのは、救い主、贖い主になることを申し出てくださったイエス・キリストを信じる信仰のためです。³モルモン書で、救い主はこう宣言しておられます：「見よ、わたしは、自分の民を贖うために世の初めから備えられた者である。わたしはイエス・キリストである。……わたしによって全人類は命を得る。すなわち、わたしの名を信じる者は永遠に命を得る。そして、これらの者はわたしの息子となり、娘となる。」⁴

ナレーター2

イエス・キリストの贖罪は、御父の計画の中心にあります。⁵救い主は、わたしたちが自分ではできないことを、わたしたちのために進んで果たしてくださいました。⁶主の無限の憐れみ深い犠牲は、わたしたち一人一人が罪を悔い改め、清められた状態で天の家へ戻り、満ちみちる喜びを得るチャンスを与えてくれます。⁷

ナレーター1

「イエスの贖いの犠牲はゲツセマネの園とカルバリの十字架上で果たされました。……贖いは天の御父とイエス・キリストの究極の愛の表現なのです。」⁸



青少年による聖歌隊

1番

全員ユニゾンで歌います(メロディーのみ)。

5番

全員で四部合唱で歌います。

歌2:

「高きに満ちたる」

(『賛美歌』112番, 1番および5番)

おだやかに ♩=66-76

1. た か ー き に ー み ち ー た る ち
2. と う ー と き ー し ー ち ー が し い い
3. き び ー し り ー く ー い の の み
4. ひ か ー と と ー の ー い け ー の く い
5. す く ー い の ー け ー ね ー かん に い
6. しゅ の ー み の ー き ー ね ー かん に い

え ー と あ ー い よ く る ー し み し
の ー と す ー て く る み ー な き ぎ
さ ー か え ー う く み ー な よ の
ち ー を し め し か ー み み と し
か ー に と う と お は ー み み と し
た ー だ く パ キ わ り ス ト し

に ー た も しゅ を ー た ま ー い ぬ
せ ー い て つ み ー の ま ー す く
こ ー こ う な し ー た ー え ー う
も ー い へ な ー た ー ま ー と
あ ー い の か ー の び ー ま ー す
ん ー ず る し る し の の み ず

詞：エライザ・R・スノー (1804-1887)
曲：トーマス・マッキンタイヤー (1833-1914)
聖餐式には1, 2, 5および6節を使うとよい。

モーセ4：1-2
アルマ42：14-15



証1

救い主に対して、また天のお父様の神聖な幸福の計画で主が中心的な役割を果たしておられることについて、あなたが抱いている感謝の気持ちを分かち合ってください。

ナレーター3

「神はそのひとり子を賜ったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。」⁹

ナレーター4

天のお父様は、わたしたちに救い主を与えてくださいました。主を信じる信仰は天からの賜物であり、わたしたちが信じることを選び、信仰を求め、信仰を固く持つときに与えられます。¹⁰ 救い主は、わたしたちが従うべき戒めと聖約について、また、天の両親のもとへ戻るのに必要な儀式について教えられました。¹¹

ナレーター3

わたしたちが主の御言葉を学び、主の教えに従い、主の道を歩んでキリストを生活の中心にするよう努めるなら、御自身が死をもって得られた永遠の命を分かち合うと約束しておられます。¹²

ナレーター5

ある青少年のグループは、初めて陶芸に挑戦したときに、この原則を学びました。ろくろが回って粘土が飛び散ると、青少年たちは次々に叫びました。「できないよ。」「どうしてこんなに大変なの?」と。彼らは、粘土をろくろの中心に据えることの重要性を理解していなかったのです。¹³

ナレーター6

粘土をろくろの中央に正確に据えて、再び挑戦した青少年たちは、興奮気味に声を上げました。「すごい、揺れてないよ。」「ぼくにもできるぞ。」「やったー!」形は完璧ではありませんでしたが、仕上がりは、最初のものとはまったく異なっていました。¹⁴

ナレーター5

ろくろに置かれる粘土のように、わたしたちはイエス・キリストと主の福音を中心に据え、主の戒めを守る必要があります。それにより、主はわたしたちを見事に形作られ、御自分と天のお父様のみもとへ戻るにふさわしい者となることがおできになるのです。この世で経験する喜びは、イエス・キリストの教えや模範、贖いの犠牲をどれほど生活の中心としているかに比例します。¹⁵

ナレーター6

ヨハネによる福音書8章12節で、救い主はこう説いておられます。「わたしは世の光である。わたしに従って来る者は、やみのうちを歩くことがなく、命の光をもつであろう。」¹⁶



青少年による聖歌隊

1番

若い女性がフレーズ1,2(「恐れなし」まで)をユニゾンで歌います。

1番の残りを二部合唱(女性のみ)で歌います。

2番

若い男性がフレーズ1,2(「強き信仰により」まで)をユニゾンで歌います。

2番の残りを二部合唱(男性のみ)で歌います。

3番

全員で四部合唱で歌います。

歌3:

「主は光」

(『賛美歌』47番, 1-3番)

力強く ♩=72-92

1. しゅ は ひ かり よ も ひ る も ち か く ま せ ば お
 2. しゅ は ひ かり く も あ る も つ よ き し ん こ
 3. しゅ は ひ かり しゅ は ち か ら た よ る わ れ か
 4. しゅ は ひ かり わ が す べ て み ま え に は や

そ れ な し か な し み つ み す く い た も う め
 う に よ り か す べ た も う しゅ を あ お ぎ み る さ
 つ を し る つ ね に よ わ き わ れ た す け し
 み は な し あ が な い の しゅ す く い の お う て

ぐ み を み た ま も た ら す
 れ ば や み に と ど ま ら す しゅ は ひ か
 ん こ う の み ち あ ゆ ま す しゅ は ひ かり しゅ
 ん し と も に さ ん び せん

りーー よろ こ び と う た ひ
 は ひ かり よろ こ び と う た ひ

る　　ー　　よ　　る　　も　　ー　　ー　　ー　　わ　　れ　　を　　ー　　み　　ち　　び　　く
る　　よ　　る　　も　　ひ　　る　　よ　　る　　も　　わ　　れ　　を　　み　　ち　　び　　く

詞：ジェームズ・ニコルソン (1828-1876)
曲：ジョン・R・スウェニー (1837-1899)

詩篇27：1
イザヤ12：2



証2

どのようにイエス・キリストの教えを生活の中心に据えているか、また、それによってどのような喜びがもたらされているか、実例を分かち合ってください。

ナレーター7

すべてにおいて、救い主の模範は最良の指針です。主御自身も、自らを証明する必要がありました。¹⁷地上で教え導かれた主は、最後の晩、弟子たちとともに腰を下ろしていました。主は、御自分に降りかかろうとしていることを御存じでした。主は間もなく裏切られ、否定され、あざけられ、衣を引き裂かれ、打たれ、つばきをかけられ、鞭打たれます。言葉にできないほどの苦悩を味わうのです。¹⁸

ナレーター8

しかし、その最後の時も、イエスは愛、従順、聖霊に関する永遠の真理を、弟子たちに説かれました。主は弟子たちに愛を示され、謙遜に彼らの足を洗われたのです。

ナレーター9

御自分の贖いの使命が明らかになる中、救い主は聖餐という神聖な儀式を教えられました。主は御自分の使徒たちと、彼らに続くすべての弟子たちに向けて、最も大切な教え、「互いに愛し合う」ことを心に留め、守るように教えられたのです。¹⁹

ナレーター7

主が語られた言葉は記録されており、今日を生きるわたしたちを導いてくれます。「あなたは心を尽くし、勢力と思いと力を尽くして、主なるあなたの神を愛さなければならない。」「あなたは自分自身を愛するように隣人を愛さなければならない。」²⁰

ナレーター8

救い主はたとえ模範によって、すべての人が隣人であることを教えられました。主はすべての人に愛と奉仕をささげ、「わたしに従い、わたしが行うのを見たそのことを、あなたがたも行いなさい」と告げられたのです。²¹

ナレーター9

わたしたちが弟子としての道を歩む中で、イエスは御自分の手となり、善を行い、言葉だけでなく「行いと真実とをもって」愛するようにと、招いておられます。²²わたしたちは主の戒めを守り、主の子供たちに仕えることで、主への愛を示すことができます。



青少年による聖歌隊

1番

全員でメロディーを歌います。

2番

若い男性がメロディーを歌います。

若い女性は楽譜どおり、男性の歌詞を追いかけるフレーズをユニゾンで歌います。

3番

全員でユニゾンで歌います。

エンディング (この曲の最終ページ)

若い男性がフレーズ1をユニゾンで歌います。

若い女性がフレーズ2をユニゾンで歌います。

最後のフレーズは全員でユニゾンで歌います。

歌4:

「共に愛し合え」

(『賛美歌』192番, マーシャル・マクドナルドによる特別編曲)

熱心に ♩ = 52

17 *mp*

あ た ら し い しゅ の お し え

17 *p*

G Bm Em C Em

21

「み な と も に あ い し あ え」

21 Am Em D C D G

25

し ゅ の で し は ひ か り と な れ

25 F E Am Adim

29

た が い に あ い し あ い

29 G C#dim Am D7 Em G

33 *mf*

あ た ら

mf

あ た ら し い

33 C Em G Bm D G

mp

38

し い しゅ の お し え 「と も に あ い し

しゅ の お し え 「み な と も に あ い し

38 Am⁷ Am D C D⁷

43

あ え」 しゅ の で し ひ か り と な る

あ え」 しゅ の で し は ひ か り と な れ

43 G F E Am Adim

48

た が い に あ い し あ い

た が い に あ い し あ い

48 G A7 D7 Em Bm7 C

mf

53

53 Em D G Am Em G D C D

58

あ た ら し い し ゅ の お し え

あ た ら し い し ゅ の お し え

58 E A E7 C#m F#m G#dim A D

f

63

「み な と も に あ い し あ え」

Bm E D E A

67

し ゅ の で し は ひ か り と な れ

G F#7 Bm Bdim

71

た が い に あ い し あ い

A B Bm F#m A

mf

75

mp

しゅ の よ う に

75

D E7 A E A C#m

mp

80

mp

み な と も に

80

A C#m A C#m

84

あ い し あ い

84

D E D A

pp

fz



証3

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい」という救い主の教えに従ったことで、あなたの人生にどのような祝福がもたらされたかを分かち合ってください。

ナレーター10

救い主の贖罪は、わたしたち一人一人に対する主の完全な愛を示しています。すなわち、あふれんばかりの憐れみ、忍耐、恵み、公平、寛容に満ちた愛、そして何よりも、悔い改めに伴う赦しに満ちた愛なのです。²³

ナレーター11

弟子の道は簡単なものではありません。聖約の道を進む中で、時には何度も過ちを犯します。完璧な人は存在しませんが、こう約束されています：「見よ、自分の罪を悔い改めた者は赦され、主なるわたしはもうそれを思い起こさない。」²⁴

ナレーター10

悔い改めの賜物は、御自分の子供たちに対する神の思いやりの表れです。²⁵ サタンは、間違いを克服しようとするわたしたちのどんな望みも打ち砕こうとするでしょう。わたしたちは道に迷っており、望みはないと思い込ませるでしょう。反対に、イエスはわたしたちを引き上げようと、手を差し伸べてくださいます。²⁶

ナレーター12

ラッセル・M・ネルソン大管長はこう述べています：「イエス・キリストの福音は、悔い改めの福音です。救い主の贖罪があるので、わたしたちは、変わり続け、成長し続け、もっと清くなり続けるよう主の福音により招かれています。」²⁷

ナレーター13

愛に満ちた救い主は、わたしたちがどのような試練に遭っていても、わたしたちを救う方法を御存じです。²⁸ アルマはこう教えています：「そして神の御子は、〔御自分の民を彼らの弱さに応じてどのように救うかを肉において知ることができるように〕あらゆる苦痛と苦難と試練を受けられる。」²⁹

ナレーター12

毎週安息日に聖餐を受けるとき、主はいつも御自分を覚え、みもとに来るよう招いておられます。心の中で、御腕を広げた主の姿を思い浮かべると、主の優しい声が聞こえてくるかもしれません：「見よ、わたしの憐れみの腕はあなたがたに向けて伸べられている。わたしは来る者をだれでも受け入れよう。わたしのもとに来る者は幸いである。」³⁰



青少年による聖歌隊

1番

若い男性がユニゾンで歌います。

2番

若い女性が二部合唱で歌います。

3番

全員で四部合唱で歌います。

歌5:

「主に来たれ」

(『賛美歌』67番, 1-3番)

静かに ♩ = 50-58



詞と曲：オルソン・プラット・ヒュイシュ (1851-1932)

マタイ11：28-30

Ⅱ ニーファイ26：33



証4

救い主の愛を感じるにつれ、あなたの証がどのように強められてきたかを分かち合ってください。

ナレーター14

主の言葉をよく味わい、悔い改めを生じる信仰を働かせ、聖約を守ることで、わたしたちは救い主のもとへ向かいます。聖霊の賜物にふさわしく生活するなら、わたしたちの目では道が見えないときも、主は安全な場所へと導いてくださいます。³¹

ナレーター15

ペテロと弟子たちがガリラヤの海で、荒れ狂う風と波と夜通し格闘している場面を想像してください。イエスは海の上を歩きながら、彼らの方へ向かわれました。こうあります。「弟子たちは、イエス〔を見ておじ惑い、〕恐怖のあまり叫び声をあげた。」³²

ナレーター14

「イエスは……彼らに声をかけて、『しっかりするのだ、わたしである。恐れることはない』と言われた。するとペテロが答え〔た。〕『主よ、あなたでしたか。では、わたしに命じて、水の上を渡ってみもとに行かせてください。』イエスは、『おいでなさい』と〔言われた。〕」³³

ナレーター15

ペテロは舟から降り、水の上を歩いてイエスのもとへ行きました。荒々しい風に怖くなり、おぼれかけたペテロは、「主よ、お助けください」と叫びます。「イエスはすぐに手を伸ばし、彼をつかまえて言われ〔まし〕た、『信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか。』」³⁴（間をあける）

「主は、御自分の完全な力にあずかるために、わたしたちが完全な信仰を持つようには要求しておられませんが、信じることを求めておられます。」³⁵

ナレーター16

混乱の世にあって、わたしたちは信じることを選択できます。わたしたちは、神と愛する御子イエス・キリストに対する信仰と信頼を増し加え、御二方がわたしたち一人一人を御存じであり、愛しておられるという確信を抱くことができます。

ナレーター17

預言者は次のように証しています。「たとえあなたが信頼するすべてのことや世のすべての人に裏切られても、イエス・キリストとその教会があなたを失望させることは決してありません。……

イエス・キリストの贖罪があなたに適用するという真理を自分のものにしてください。主はあなたの苦悩、あなたの過ち、あなたの弱さ、あなたの罪を御自身に負われました。主は代価を払って、あなたが直面するあらゆる山を動かす力をあなたのために準備されました。」³⁶



青少年による聖歌隊

1番

若い女性(またはソリスト)が冒頭からコーラス前(1ページ目)までメロディーを歌います。

若い女性全員が二部合唱でコーラスを歌います。

2番

冒頭からコーラス前(1ページ目)まで、若い男性が二部合唱で歌います。

コーラスは全員で四部合唱で歌います。

3番

冒頭からコーラス前(1ページ目)まで、全員で四部合唱で歌います。

コーラスは全員ユニゾンで歌います。

最後のフレーズ

全員で「ああ、奇しき」と歌います。

若い女性(またはソリスト)が最後のフレーズ、「主のみ業」のメロディーを歌います。

歌6:

「主イエスの愛に」

(『賛美歌』109番, 1-3番)

思いを込めて ♩=66-84

1. しゅ イエ ス の あ い に た だ お ど ろ く
2. お こ れ る あ わ れ を す ぐ う た め に
3. つ き さ さ わ れ し しゅ の て お も い

め ぐ み の ふ か き に わ れ ま ど う
み く ら を お り し しゅ に お ど ろ く
そ の あ い と め ぐ み わ す れ え ず

つ み び と の た め じゅ う じ か に て
か か る わ の れ に ま で あ い の て を
み く ら の ま え に ひ ざ ま ず い て

な が さ れ た る ち に み は ふ る う
しゅ は さ し の る べ て す く い た る も う
しゅ の み め ぐ み を た た え ま つ らん

あ あ わ が た め し ゅ は し に た も う く し き

み わ ざ あ あ く す し き し ゅ の み わ ざ

詞と曲：チャールズ・H・ガブリエル (1856-1932)

モーサヤ 3 : 5 - 8
ヨハネ 15 : 13

最後のフレーズ (3番の後に歌う)

あ あ く す し き し ゅ の み わ ざ

注

1. モーセ1:39
2. ヘンリー・B・アイリング「試され、証明し、磨かれる」『リアホナ』2020年11月号,96参照
3. ヘンリー・B・アイリング「試され、証明し、磨かれる」『リアホナ』2020年11月号,97参照
4. エテル3:14
5. ダリン・H・オックス「偉大な計画」『リアホナ』2020年5月号,93参照
6. ジェームズ・E・ファウスト「贖い—最も大いなる希望」『リアホナ』2002年1月号参照
7. ダリン・H・オックス「救い主はわたしたちのために何をしてくださったのでしょうか」『リアホナ』2021年5月号参照
8. ジェフリー・R・ホランド「イエス・キリストの贖いとは何でしょうか」churchofjesuschrist.org/study/youth/learn/ap/atonement/atonement?lang=jpn参照
9. ヨハネ3:16
10. ニール・L・アンダーセン「信仰は偶然ではなく、選びによって与えられる」『リアホナ』2015年11月号,65参照
11. ダリン・H・オックス「救い主はわたしたちのために何をしてくださったのでしょうか」『リアホナ』2021年5月号参照
12. トーマス・S・モンソン「あなたの足の道に気をつけよ」『リアホナ』2014年11月号参照
13. リチャード・J・メインズ「キリストを中心とした生活の喜び」『リアホナ』2015年11月号参照
14. リチャード・J・メインズ「キリストを中心とした生活の喜び」『リアホナ』2015年11月号参照
15. リチャード・J・メインズ「キリストを中心とした生活の喜び」『リアホナ』2015年11月号参照
16. ヨハネ8:12
17. ヘンリー・B・アイリング「試され、証明し、磨かれる」『リアホナ』2020年11月号,97参照
18. ジェームズ・E・ファウスト「贖い—最も大いなる希望」『リアホナ』2002年1月号参照
19. クエンティン・L・クック「わたしたちはイエス・キリストに従う」『リアホナ』2010年5月号参照
20. ディーター・F・ウークトドルフ「わたしたちの間におられる神」『リアホナ』2021年5月号参照
21. 2ニーファイ31:12
22. ディーター・F・ウークトドルフ「わたしたちの間におられる神」『リアホナ』2021年5月号参照
23. ジェームズ・E・ファウスト「贖い—最も大いなる希望」『リアホナ』2002年1月号参照
24. 教義と聖約58:42
25. ウリセス・ソアレス「イエス・キリスト—わたしたちの魂の介護者」『リアホナ』2021年5月号参照
26. ジェームズ・E・ファウスト「贖い—最も大いなる希望」『リアホナ』2002年1月号参照
27. ラッセル・M・ネルソン「歓迎の言葉」『リアホナ』2021年5月号
28. ヘンリー・B・アイリング「試され、証明し、磨かれる」『リアホナ』2020年11月号参照
29. アルマ7:11–12
30. 3ニーファイ9:14
31. ヘンリー・B・アイリング「試され、証明し、磨かれる」『リアホナ』2020年11月号参照
32. マタイ14:26
33. マタイ14:27–29
34. マタイ14:29–31
35. ラッセル・M・ネルソン「キリストはよみがえられた—キリストを信じる信仰は山を動かす」『リアホナ』2021年5月号参照
36. ラッセル・M・ネルソン「キリストはよみがえられた—キリストを信じる信仰は山を動かす」『リアホナ』2021年5月号参照

